報道資料

【発信日】令和3年8月27日 【問合わせ先】 越前おおの水のがっこう内 くらし環境部 環境・水循環課 課長 田中 担当者 酒井、岸田 電話 0779-64-4813

「全国トゲウオ保全シンポジウム in 結の故郷 越前おおの」 開催

~本願清水イトヨの里 開館 20 周年記念事業~

当市の本願清水イトヨの里が、イトヨの保護及び湧水文化の情報発信基地として本年で20年の節目を迎え、これを契機にシンポジウムを開催させていただくこととなりました。

水文化の継承やトゲウオ (イトョ、ハリョ、トミョ) の保全について、全国それぞれの地域 が抱える課題には共通事案も多く、自治体、地域保護団体、研究者等が一堂に会し、意見・情 報交換を行うことにより、トゲウオとトゲウオが生息できる環境を保全し、次世代に引き継い でいきたいと存じます。

事前周知と当日の取材をよろしくお願いします。

記

- 1 日 時 令和3年9月30日(木)午後2時から午後5時まで
- 2 場 所 学びの里めいりん 講堂 (大野市城町9-1)
- 3 定員など 先着130人(要事前申し込み。全席指定。当日の申し込みはできません。)
- 4 内 容
 - 基調講演 14:15~

イトヨから進化の謎に迫る ~海から淡水へなぜ進出できたのか~ 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 教授 北野 潤 氏

■ 事例発表 15:15~

岐阜県 海津市ハリヨ保存会 会長 森 敏雄 氏 大野市開成中学校 生徒会の皆さま

■ パネルディスカッション 16:10~

郷土財としての湧水と生き物たち

コーディネーター 本願清水イトヨの里 館長・岐阜協立大学 教授 森 誠一 氏パネリスト 岩手県 大槌町教育委員会元職員 佐々木健 氏 栃木県大田原市 金田北部地域環境保全会 代表 荒井一夫 氏 福井県自然保護センター元所長 松村俊幸 氏

本願清水イトヨの里運営協議会 会長 高津琴博 氏

- 5 申込方法 チラシの申込書または申込事項を記載したものを、電子メール、FAX、郵送または環境・水循環課窓口提出、いずれかの方法にて。電話申込み不可
- 6 申込事項 氏名(ふりがな)、生年月日、性別、住所、電話番号(その他任意で団体名など) 7 そ の 他

開催趣意書及び参加者募集チラシを添付します。市民へは、広報おおの9月号で周知します。 (チラシは、本願清水イトヨの里、越前おおの水のがっこう、市役所、各公民館などに設置)

~本願清水イトヨの里 開館20周年記念事業~

全国トゲウオ保全シンポジウム in 結の故郷 越前おおの開催趣意書

地域の人々が河川水や地下水・湧水などと共に生活し、巧みに水を活用する中で生み出されてきた有形・無形の伝統的な水文化は、水との関わり方の地域性とともに、様々な時代背景の中で生まれ、洗練され、長い歳月の中で醸成されてきました。

一方で、自然と社会の急激な変化がもたらした水循環の変化と、その影響による複雑な問題により、多様な水文化の適切な継承が困難な 状況に直面している地域も全国には多く存在します。

大野市では、昭和9年に本願清水イトヨ生息地が国の天然記念物に指定され、平成17年に市の魚に選定したイトヨ(トゲウオ科魚類)は水文化、特に湧水文化のシンボルとなっています。

しかし、この間、昭和40年代から昭和50年代にかけて、湧水の枯渇が発生し、湧水地に生息するイトヨが絶滅の危機に直面しました。

この危機に対して市は、地下水を保全する施策を積極的に行うとともに、地元の糸魚町などの地域住民と協働してイトヨの保護活動を行い、平成13年7月には国県の支援を受けて整備した本願清水イトヨの里を開館しました。

本願清水イトヨの里は、イトヨの保護だけでなく湧水文化の情報発信基地として本年で20年の節目を迎え、これを契機にシンポジウムを開催させていただくこととなりました。

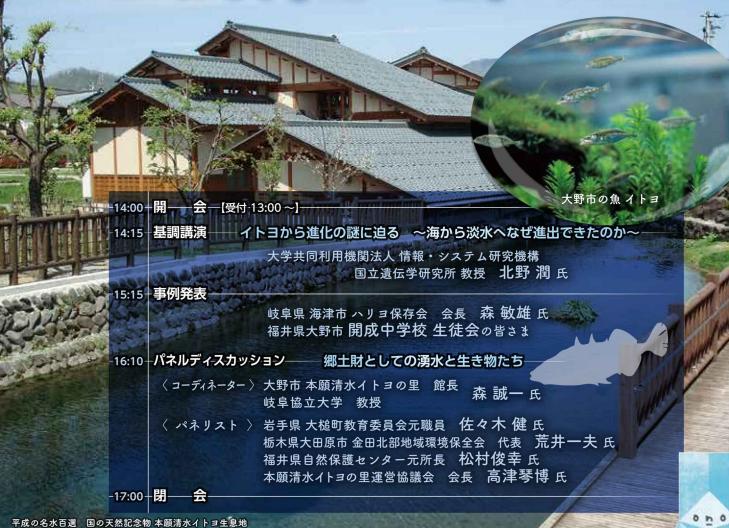
水文化の継承やトゲウオ(イトヨ、ハリヨ、トミヨ)の保全について、全国それぞれの地域が抱える課題には共通事案も多く、自治体、地域保護団体、研究者等が一堂に会し、意見・情報交換を行うことにより、トゲウオとトゲウオが生息できる環境を保全し、次世代に引き継いでいきたいと存じます。

本願清水イトヨの里 開館20周年記念事業

in 結の故郷 越前おおの



30 場所 学びの里めいりん 講堂 全席指定 17:00 定員 130人 要事前申し込み(当日の申し込みはできません)



E-mail

大野市教育委員会 大野市 くらし環境部 環境・水循環課 〒912-0083 福井県大野市明倫町3-42 (水のがっこう内) TEL (0779) 64-4813 FAX (0779) 64-4833 kankyo@city.fukui-ono.lg.jp





会場のご案内

学びの里めいりん

〒912-0087 大野市城町9-1

駐車場 (無料)



- P 学びの里めいりん北駐車場 または
- おステーション観光駐車場 (徒歩1分)



福井市からのアクセス



★ 徒歩1分 西へ徒歩15分 めいり 西へ徒歩5分・



2バス 福井駅前



大野六間停留所

申し込みについて

参加申込

参加には、必ず事前申し込みが必要です。このチラシ表面に記載の問い合わせ先へ、申込事項をメール、FAX、 郵送、窓口提出、いずれかの方法にて。電話での申し込みや団体名での申し込みはできません。受付後に参加証 を郵送します。9月24日(金)までに参加証が届かない場合は、何らかの事情により受付が完了しておりません。 その場合は、問い合わせ先へご確認願います。

申込期限

9月15日(水)までにお申し込みください。

申込事項

参加申込書に記入いただくか、申込書と同様の内容をご記入いただいたものでお申し込みください。

参加費等

参加費は無料ですが、定員(130人)となり次第、締め切らせていただきます。また、頂いた個人情報は 厳正に管理し、シンポジウムの円滑な運営目的以外には使用しません。

- ☑ 環境保全のため、乗り合わせや公共交通機関のご利用にご協力願います。
- ☑ 講堂の定員は300人ですが、密を避けるためシンポジウムの定員は130人としています。
- ☑ マスクの着用など、会場内での新型コロナウィルス感染防止対策にご協力願います。























「全国トゲウオ保全シンポジウム in 結の故郷 越前おおの」参加申込書

| ふりがな | | 生 年 月 日 | 平成・ | (|) | 性 | 男・女 |
|--------|-----|------------------|-----|-----|---|---|--------|
| 氏 名 | | 月日 | 年 月 | 8 8 | | 別 | 20 × X |
| 住 所 | 〒 − | | | | | | |
| 団体名等 | | 電話番号 | | | | | |
| E-mail | | FAX番号 | | | | | |